

No.11	社会科基礎力強化シート (公民・政治と民主主義)	年 組
		氏名

/9問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 私たちの生活をよりよくするためには、人々の意見や利害の (①) を調整するはたらきが必要になる。このはたらきを (②) という。
- 2 (②) を行うために、きまり (ルール) を定め、命令を強制する力を (③) という。
- 3 かつて国王や貴族等が政治を行っていた時代には、少数の人の意見や利益が優先されることがあった。このことを (④) 政治という。

- 4 みんなのことはみんなで決めるという考え方を (⑤) という。
右の写真のように、スイスの一部の州では、人々が集まって 討議し、挙手で物事を決めているところもある。



- 5 現在では、多くの国で (⑤) に基づく (⑥) 政治が行われている。日本も憲法で、国民が政治のあり方を最終的に決める (⑦) を定めている。

- 6 話し合いで意見が一致しない場合、より多くの人の意見を政治に反映させるため、右の写真のように (⑧) の原理に基づいて決定が行われる。(⑧) を用いて結論を出す前に、(⑨) 意見を尊重するため、十分に議論することがたいせつである。



私たちの社会に、なぜ政治が必要なのか自分の言葉でまとめてみよう。



【解答】

- ① 対立
- ② 政治
- ③ 政治権力
- ④ 専制
- ⑤ 民主主義
- ⑥ 民主
- ⑦ 国民主権
- ⑧ 多数決
- ⑨ 少数

No.12 社会科基礎力強化シート (公民・憲法)	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 国の政治のあり方を定める法を (①) という。多くの国で、(①) は法のなかで最も高い地位にある (②) であると言われている。

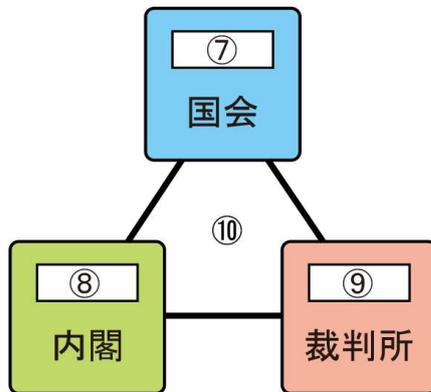


2 (①) に基づいて政府をつくり、政治を行うことにより、権力の濫用を防ごうとする考え方を (③) という。

3 (③) は、(④) 権力から私たちの自由と権利を守るたいせつな考え方である。

4 政治において、一人一人が尊厳のある人間として等しく配慮され、その個性が尊重されなければならない。これを個人の (⑤) という。そして、私たちが人間として自分らしく生きるために必要な権利を (⑥) 人権という。

5 国の権力が一つの機関に集中して濫用されることを防ぎ、国民の自由や権利を守るために、次の図のように、国の権力を (⑦) 権、(⑧) 権、(⑨) 権の三つに分け、それぞれ独立した機関に担当させることを (⑩) という。



憲法の役割と立憲主義の考え方について理解し、それが基本的人権を守るためにどのように機能しているのか確認しよう。



【解答】

- ① けんぽう 憲法
- ② さいこうほうき 最高法規
- ③ りっけんしゆぎ 立憲主義
- ④ せいじ 政治
- ⑤ そんちよう 尊重
- ⑥ きほんてき 基本的
- ⑦ りっぽう 立法
- ⑧ ぎょうせい 行政
- ⑨ しほう 司法
- ⑩ さんけんぶんりつ 三権分立

No.13	社会科基礎力強化シート (公民・日本国憲法)	年 組
		氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 1889 年、日本で制定された (①) (明治憲法) は、 (②) 権の強いドイツの憲法を参考にして定められた立憲主義の憲法である。右の図は (①) の発布式の様子である。



せいとくきねんかいがかん
(聖徳記念絵画館蔵)

- 2 (③) は、軍国主義を捨て、平和で民主的な国家をつくるために、(①) を改正する形で、1946 年 (④) 月 () 日に公布され、1947 年 5 月 3 日に施行された。

- 3 (③) には、三つの基本原理がある。そのうち、国の政治のあり方を最終的に決める力が国民にあるという原理を (⑤) という。



- 4 (③) の三つの基本原理のうち、国民の一人一人の個性を尊重し、かけがえのない人間としてあつかうという原理を (⑥) という。

- 5 (③) の三つの基本原理のうち、戦争を放棄して世界の恒久平和のために貢献するという原理を (⑦) という。

日本国憲法はどのように成立し、どのような原理をもつのか確認しよう。



【解答】

- ① だいにっぽんていこくけんぽう
大日本帝国憲法
② くんしゆ
君主

- ③ にっぽんこくけんぽう
日本国憲法
④ 11月3日

- ⑤ こくみんしゆけん
国民主権

- ⑥ きほんてきじんけん
基本的人権の
そんちよう
尊重

- ⑦ へいわしゆぎ
平和主義

No.14	社会科基礎力強化シート (公民・国民主権)	年 組
		氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 日本国憲法の基本原理の一つである (①) は、国の政治の決定権は (②) がもち、政治は (②) の意思に基づいて行われるべきであるという原理である。

2 (③) は、一般^{いっぱん}の法律の改正とは異なる。まず、国会が国民に対して (③) の (④) をする。その後、その改正案について満 18歳^{さい}以上の国民による (⑤) が行われ、有効投票数の (⑥) の賛成を得ると改正される。

3 日本の政治では、主権者である国民が代表者を (⑦) で選び、右の写真のように国会を通じて国民が政治のあり方を決める (⑧) がとられている。



4 日本国憲法第1条に定められているように、(⑨) は主権者ではなく、日本国と日本国民統合の象^{しょうちやう}徴である。

日本国憲法
第1条 (⑨) は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

5 (⑨) は、国の政治についての権限をもたず、憲法に定められている (⑩) のみを行う。

【解答】

- ① こくみんしゆけん 国民主権
- ② こくみん 国民
- ③ けんぽうかいせい 憲法改正
- ④ はつぎ 発議
- ⑤ こくみんとうひやう 国民投票
- ⑥ かはんすう 過半数
- ⑦ せんきよ 選挙
- ⑧ ぎかいせいみんしゆしゆぎ 議会制民主主義
- ⑨ てんのう 天皇
- ⑩ こくじこうい 国事行為

国民主権とは、どのような原理なのか確かめよう。



No.15	社会科基礎力強化シート (公民・人権思想のあゆみ)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 私たちが自由に人間らしく生きていくことができるように、全ての国民に (①) が保障されている。

2 日本国憲法第 13 条にあらわされている個人の (②) とは、一人一人をかけがえのない個人として大切に、人がその人らしく生きていくことである。

3 日本国憲法第 14 条にあらわされている (③) の平等とは、全ての人を平等にあつかうことである。

4 (①) に含まれ、人が自由に生きるための権利である (④) 権を保障することは重要である。

5 (①) に含まれ、人々に人間らしい豊かな生活を求める権利である (⑤) 権を保障することは重要である。

6 1919 年に成立し、国家に対して人間らしい生活を求める権利である (⑤) 権を初めて保障したドイツの憲法を (⑥) という。

7 17 世紀のイギリスの思想家である (⑦) は、『統治二論』を著し、自然権思想と社会契約説を説いた。

日本国憲法

第 13 条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第 14 条 1 項 すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

【解答】

① 基本的人権 (人権)

② 尊重

③ 法の下

④ 自由

⑤ 社会

⑥ ワイマール憲法

⑦ (ジョン・) ロック



(⑦)

人権という考え方が、どのように生まれ発展してきたのかまとめてみよう。



No.16	社会科基礎力強化シート (公民・自由権)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 私たちが個人として尊重され、人間らしく生きていくうえで、自由に物事を考え、行動するなどの自由を保障する権利を (①) という。

2 (①)のうち、(②)には、思想・良心の自由や信教の自由などがある。



3 (②)には、人が正しいと思うところを自由に言えることを保障する (③) や、自分の興味のあることを学ぶことを保障する (④) も含まれる。

4 (①)のうち、(⑤)には、裁判官の令状 (逮捕状) なしに逮捕されないことや、取り調べにあたって拷問や残虐な刑罰を禁止することなどが含まれている。

5 (①)のうち、(⑥)には、財産権の保障、居住・移転の自由、自由に職業を選ぶことができる (⑦)などを保障することなどが含まれている。



6 (⑥)を無制限に認めると、(⑧)の差が広がり、不公平な社会になってしまうおそれがあるため、(②)に比べて法律で広く制限されている。

【解答】

① 自由権

② 精神の自由

③ 表現の自由

④ 学問の自由

⑤ 生命・身体の自由

⑥ 経済活動の自由

⑦ 職業選択の自由

⑧ 貧富

自由権では、どのような自由が保障されているのか、私たちの生活にどう関わっているか確認しよう。



No.17	社会科基礎力強化シート (公民・平等権)	年 組
		氏名

/9 問

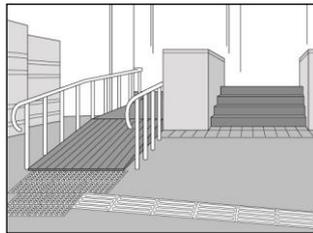
次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 人はだれでも (①) として尊重され、平等なあつかいを受ける (②) という権利がある。

2 1985 年、(③) という法律が制定され、雇用における女性差別が禁止された。

3 1999 年、(④) という法律が制定され、男女がともに、家庭生活を含めたあらゆる分野で責任を担い、協力する社会をつくることが求められている。

4 公共の交通機関や建造物は、体の不自由な人たちが、安心して利用できるように、段差を取り除くなどして、(⑤) にする必要がある。



5 障がいの有無にかかわらず、全ての人が区別されることなく、社会の中で普通の生活を送る (⑥) の実現が求められている。

6 日本では、障がいのある人の自立と社会参画を支援するために 1970 年に (⑦) という法律が制定され、2013 年には障がいのある人に対する差別を禁止する (⑧) という法律が制定された。

7 言語や文化、国籍、性別、年齢、障がいの有無などにかかわらず、だれもが使いやすい施設や製品などに配慮したデザインを (⑨) という。



(⑨) のトイレ

平等権とはどのような権利なのか。また、その権利のために、どのような法律の制定や取組がされているのか確認しよう。



【解答】

- ① 個人
- ② 平等権

- ③ 男女雇用機会均等法

- ④ 男女共同参画社会基本法

- ⑤ バリアフリー

- ⑥ ノーマライゼーション

- ⑦ 障害者基本法

- ⑧ 障害者差別解消法

- ⑨ ユニバーサルデザイン

No.18	社会科基礎力強化シート (公民・差別のない社会へ)	年 組
		氏名

/6 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 1922年、(①) が創設されて以来、被差別部落の人々を中心として、差別からの解放を求める運動がねばり強く進められてきた。差別を許さない運動や学校や社会で差別をなくす教育が進められ、義務教育で使用される (②) の無償化などが実現した。

2 北海道、樺太、千島列島を中心に、独自の言葉や文化をもって生活してきた (③) の人たちは、明治時代に政府に土地をうばわれた。民族としての尊厳がふみにじられたばかりでなく、住居や職業選択の自由も制限され、貧しい生活を強いられた。



3 1997年、(④) 振興法が制定され、(②) の人たちの伝統を尊重することが求められている。

4 2008年、国会は「(③) 民族を (⑤) とすることを求める決議」を採択した。

5 差別の問題を解決するためには、私たち一人一人が(⑥) を理解し、全ての人の市民的権利を保障していくことが大切である。

【解答】

- ① 全国水平社
- ② 教科書

- ③ アイヌ

- ④ アイヌ文化

- ⑤ 先住民

- ⑥ 基本的人権 (人権)

日本では、これまでにどのような差別があり、そのことに対してどのような取組がなされているのか確かめよう。



No.19	社会科基礎力強化シート (公民・社会権)	年 組
		氏名

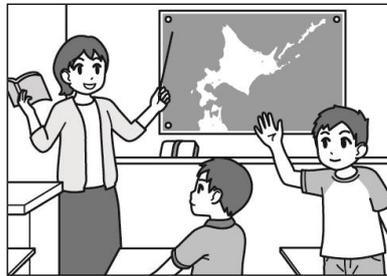
/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 国民がもつ権利の中で、国に対して人間らしい豊かな生活を求める権利を (①) という。

2 日本国憲法は、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」(憲法第 25 条) という (②) を定めている。

3 日本国憲法は、国民に (③) を保障し、だれもが学校に行き、教育を受けられるように、義務教育を無償としている。



学校での授業の様子

4 日本国憲法は、国民に (④) を保障し、全ての人に働く機会を与えることを国の任務としている。また、働く人たちのための権利である (⑤) (労働三権) も保障している。

5 (⑤) において、労働者が団結して労働組合をつくる権利を (⑥) という。

6 (⑤) において、労働組合が賃金その他の労働条件の改善を求めて使用者と対等な立場で交渉する権利を (⑦) という。

7 (⑤) において、要求を実現するためにストライキなどを行う権利を (⑧) という。

【解答】

① ^{しゃかいけん} 社会権

② ^{せいぞんけん} 生存権

③ ^{きょういく} 教育を受ける ^{けんり} 権利

④ ^{きんろう} 勤労の ^{けんり} 権利

⑤ ^{ろうどう} 労働 ^{きほんけん} 基本権

⑥ ^{だんけつけん} 団結権

⑦ ^{だんたいこうしやうけん} 団体交渉権

⑧ ^{だんたいこうどうけん} 団体行動権
^{そうぎけん} (争議権)

社会権とはどのような権利なのか、自分たちの関わりもふまえながらおさえておこう。



No.20	社会科基礎力強化シート (公民・参政権、請求権)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 国民が政治に参加する権利を (①) という。

2 (①)のうち、(②) は、国会議員や地方議会の議員などを選挙で選ぶ権利である。

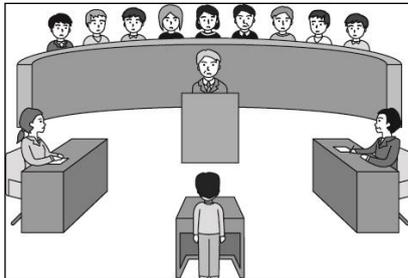


選挙の様子

3 (①)のうち、国民が国や地方公共団体に対して、法律の制定などの希望をのべる権利を (③) という。

4 人権が侵害されたときに、法による保護を求める権利を (④) という。

5 (④)の一つである (⑤) は、人権が侵害され、個人での解決が難しい場合に、 (⑥) に裁判を行うように求める権利である。



裁判の様子

6 (④)には、公務員の行為によって受けた侵害に対して賠償を求める (⑦) という権利と一度有罪になった人がやり直しの裁判で無罪となった場合に国に補償を求める (⑧) という権利も含まれる。

【解答】

① 参政権

② 選挙権

③ 請願権

④ 請求権

⑤ 裁判を受ける権利

⑥ 裁判所

⑦ 国家賠償請求権

⑧ 刑事補償請求権

参政権や請求権とは、具体的にどのような権利なのか確認しよう。また、人権が侵害された場合に、法による保護を求めることができる権利についてもおさえておこう。



No.21	社会科基礎力強化シート (公民・新しい人権)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 国民が主権者として政治について判断するために、国や地方公共団体に集まる情報を手に入れる (①) という新しい権利が認められるようになった。
- 2 国や地方公共団体では (②) 制度が設けられ、人々の請求に応じて情報を公開することにより、説明責任を果たさなければならない。
- 3 個人の私生活に関する情報を公開されない権利として (③) が認められるようになった。自分の姿などを勝手に撮影・公表されない権利である (④) もその一つである。
- 4 国や地方自治体、民間の情報管理者が、個人情報^{しんじょうほう}を慎重に管理するように義務づける (⑤) 制度が設けられている。

- 5 個人が自分の生き方や生活の仕方について自由に決定する権利を (⑥) という。自らの死後の臓器移植について、その意思を記入する右の写真の (⑦) も (⑥) を尊重するものである。



- 6 病気になったとき、正しい説明を受け、理解したうえで自らの責任において治療方法^{ちりょうほうほう}などを選択する考え方を (⑧) という。



新しい権利とはどのようなものなのか、権利が必要となった理由を考えながら確認しよう。



【解答】

- ① 知る権利^{しるけんり}
- ② 情報公開^{じょうほうこうかい}
- ③ プライバシーの権利^{けんり}
- ④ 肖像権^{しょうざうけん}
- ⑤ 個人情報保護^{こじんじょうほうほご}
- ⑥ 自己決定権^{じこけつていけん}
- ⑦ 臓器提供意思表示カード^{ぞうきていきょういしひょうじ}
- ⑧ インフォームド・コンセント

No.22	社会科基礎力強化シート (公民・広がる人権保障)	年 組
		氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 右の写真は、^{みなまたびょう}水俣病の原因となった工場で、高度経済成長期には、水俣病をはじめとする (①) が深刻化した。そこで、人間らしい生活環境^{せい かつ かん きょう}を求める権利として (②) が主張されるようになった。



(提供：朝日新聞社)

2 (②) のうち、建物への日当たりを確保することを求める権利を (③) という。右の図のように、隣接^{りんせつ}する建物の日当たりを考慮^{こうりょ}した形のビルなどが多く見られる。



3 現在、環境保全のために国や地方などの責務を定めた (④) という法律が制定されている。また、大規模な開発事業を行う前に環境への影響^{えい きやう}を調査する (⑤) も義務づけられている。

4 世界共通で人権が保障されていくべきだとして、国際連合が中心となって1948年に (⑥) が、1966年には (⑦) が採択された。

5 1989年、国際連合で採択され、日本も1994年に批准^{ひしゅん}した (⑧) は、子どもも人権をもつことを確認し、生きる権利や意見を表明する権利などを定めている。

6 国際的な人権保障を実現するため、国境を越えて活動する非営利の民間組織である (⑨) の活動も注目されている。



国境なき医師団

人権には、環境に関するものや子どもたちに関するものなど、さまざまなものがあるということをおさえておこう。



【解答】

- ① ^{こうがい}公害
- ② ^{かんきょうけん}環境権
- ③ ^{にっしやうけん}日照権
- ④ ^{かんきょう きほんほう}環境基本法
- ⑤ ^{かんきょう}環境アセスメント (環境影響^{かんきょう えい きやう}評価^{ひやうか})
- ⑥ ^{せ かいじんけんせんげん}世界人権宣言
- ⑦ ^{こくさいじんけん きやく}国際人権規約
- ⑧ ^{じどう こ}児童 (子ども) の権利条約
- ⑨ ^{ひせいふ そしき}NGO (非政府組織)

No.23	社会科基礎力強化シート	年 組
	(公民・公共の福祉と国民の義務)	氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 人権には、他人の人権を侵害してはならないという限界があり、人々が同じ社会の中で生活していくために (①) されることがある。このことは、日本国憲法で、社会全体の利益を意味する (②) という言葉で表現されている。
- 2 日本国憲法は、国家の一員として果たすべき三つの国民の (③) を明らかにしている。
- 3 国民の (③) のうち、子どもの「教育を受ける権利」を確保するために定められているのが (④) である。
- 4 国民の (③) のうち、労働に関する (⑤) は、義務であると同時に、これを行うことは (⑥) でもある。
- 5 国民の (③) のうち、(⑦) については、税金の種類や対象者などの具体的な内容が、法律で定められている。



(⑦)

公共の福祉とはどのようなことなのか。また、国民の義務にはどのようなものがあるのかまとめてみよう。



【解答】

- ① 制限
- ② 公共の福祉
- ③ 義務
- ④ 子どもに普通教育を受けさせる義務
- ⑤ 勤労の義務
- ⑥ 権利
- ⑦ 納税の義務

No.24	社会科基礎力強化シート	年 組
	(公民・平和主義)	氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 日本国憲法は、戦争を放棄して世界の恒久平和のために貢献するという (①) を基礎とし、戦争を放棄して戦力を持たず、交戦権を認めないことが、憲法第 (②) 条に定められている。



2 右の写真の (③) は、日本の平和と安全を守る役割を果たしている。

3 日本国憲法第 (②) 条と (③) の関係について、政府は、主権国家には自らを守る (④) があり、自衛のための必要最小限度の実力は禁じていないと説明している。



4 (③) は、日本の防衛だけでなく、国際貢献として、右の写真のように様々な (⑤) に参加している。

5 日本は、アメリカと (⑥)) 条約を結んでいる。この条約では、他国が日本の領域を攻撃してきたときに、日本とアメリカが共同で対応することが約束されている。

6 2014 年、政府は、同盟関係にある国が攻撃を受けたときに、その国の防衛活動に参加する権利である (⑦)) の行使を限定的に認める閣議決定を行った。

日本国憲法の基本原理の一つである平和主義とは何か、その内容について日本の防衛との関わりをふまえながらおさえておこう。



【解答】

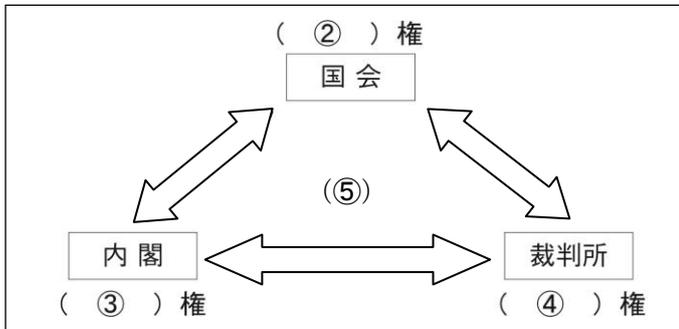
- ① 平和主義
- ② 9
- ③ 自衛隊
- ④ 自衛権
- ⑤ 国連平和維持活動 (PKO)
- ⑥ 日米安全保障
- ⑦ 集団的自衛権

No.25	社会科基礎力強化シート (民主政治のしくみ)	年 組
		氏名

/9 問

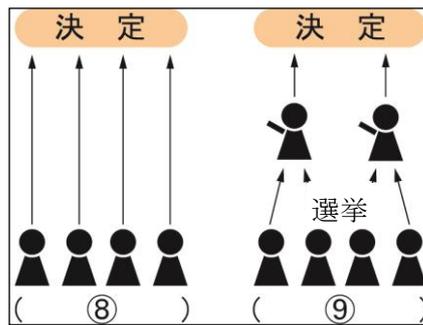
次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 権力が1か所に集中すると、人々の自由をおびやかすおそれがある。そこで権力をいくつかに分割し、たがいに抑制と均衡をとるくふうがされている。これを (①) という。
- 2 次の図のように、日本では、国の権力について (①) のしくみを用いて、国会に (②) 権、内閣に (③) 権、裁判所に (④) 権をもたせる (⑤) という考え方を採用している。



- 3 日本では (⑥) 主義の政治が行われており、この政治を行うためには、日本国憲法の基本原理の一つである (⑦) の考え方が必要である。

- 4 民主政治には、国民が重要な決定に直接参加して意思を表明するしくみの (⑧) と、国民が選挙によって選んだ代表者が決定するしくみの (⑨) (議会制民主主義) がある。



民主政治とはどのような政治のことをいうのかまとめてみよう。



【解答】

① けんりよくぶんりつ 権力分立

② りっぽう 立法

③ ぎょうせい 行政

④ しほう 司法

⑤ さんけんぶんりつ 三権分立

⑥ みんしゆ 民主

⑦ こくみんしゆけん 国民民主権

⑧ ちよくせつみんしゆせい 直接民主制

⑨ かんせつみんしゆせい 間接民主制
(代議制)

No.26	社会科基礎力強化シート (選挙の意義、しくみ)	年 組
		氏名

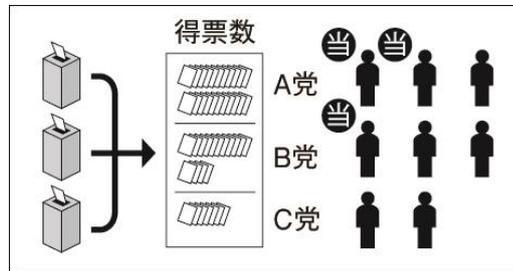
/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 日本では、一定の年齢以上の全ての国民に選挙権と被選挙権が認められており、これを (①) という。現在、日本の選挙権年齢は、満 (②) 歳以上である。

2 選挙区・選挙運動・投票など、選挙の方法は (③) 法に定められている。

3 選挙制度には、一つの選挙区で一人の代表を選ぶ (④)、一つの選挙区から得票数の多い順に二人以上を選ぶ (⑤)、各 (⑥) の得票数に応じて (⑥) の議席数を定める (⑦) などがある。



(⑦) のしくみ

4 日本の衆議院議員選挙は、(④) と (⑦) とを組み合わせた (⑧) で行われる。

5 日本の選挙制度の問題の一つは、各選挙区における議員一人あたりの有権者数が異なる (⑨) があることである。

6 議席を獲得した各政党へは、政党助成法に基づいて、得票や議席数に応じて (⑩) が交付される。

【解答】

- ① 普通選挙
- ② 18

- ③ 公職選挙

- ④ 小選挙区制
- ⑤ 大選挙区制
- ⑥ 政党
- ⑦ 比例代表制

- ⑧ 小選挙区比例代表並立制

- ⑨ 一票の格差

- ⑩ 政党交付金

日本の国政選挙のしくみや課題をまとめてみよう。



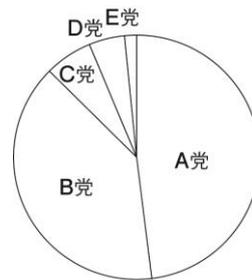
No.27	社会科基礎力強化シート	年 組
	(政党)	氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

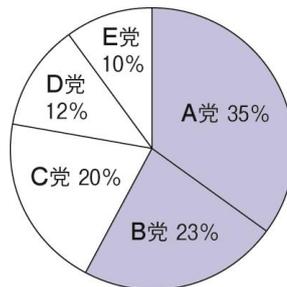
- 政治において、政治で実現したい理念や政策について同じ考えをもつ人たちがつくる団体を (①) という。また、(①) を中心に運営される政治を (②) という。
- 選挙のとき、多くの (①) は、社会が直面する政治課題や解決方法を (③)) やマニフェストとして国民に示す。
- 内閣を組織して政権をになう政党を (④)) という。また、それ以外の政党を (⑤)) という。

- (②) の在り方には、イギリスやアメリカのように、2つの政党が議席のほとんどをしめる (⑥)) や、主な政党が3つ以上ある (⑦)) などがある。



(⑥) の例※イメージ

- 一つの政党の議席数では過半数におよばない場合など、内閣が複数の政党によって組織されることがある。このような内閣を (⑧)) という。



衆議院の議席数の割合
 は内閣を組織する (①)

政党がどのような役割を果たしているのか確認しよう。



【解答】

- ① 政党
- ② 政党政治
- ③ 公約
- ④ 与党
- ⑤ 野党
- ⑥ 二大政党制
- ⑦ 多党制
- ⑧ 連立内閣 (連立政権)

No.28	社会科基礎力強化シート (政治参加と世論)	年 組
		氏名

/6 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 民主政治では、私たちの意見や要求を政治に反映させるために、主権者である国民に政治 (①) が求められており、その中で重要なのが選挙である。選挙において、有権者総数のうち、投票した人の割合を (②) という。

2 社会のさまざまな問題について、多くの人々によって共有されている意見のことを (③) という。政府や政党は、(③)の動向を参考にして政策を考えたり、政治を行ったりすることがある。

3 人々は、新聞、テレビ、ラジオなどの (④) を通して政府や政党の活動などを知ることができる。また、(④)が (③) 調査を実施して、人々の意見を明らかにすることもある。



4 2013 年、人々の政治参加を促進するため、(⑤) を使った選挙運動が解禁された。

5 私たち国民は、(④)から発信される情報を無批判に受け入れるのではなく、何がより客観的で真実であるかを判断し、活用できる能力である (⑥) を養っていくことが求められている。

【解答】

- ① ^{さんか}参加
(^{さんかく}参画)
- ② ^{とうひょうりつ}投票率

- ③ ^{せ(よ)ろん}世論

- ④ マスメディア

- ⑤ インターネット

- ⑥ メディアリテラシー

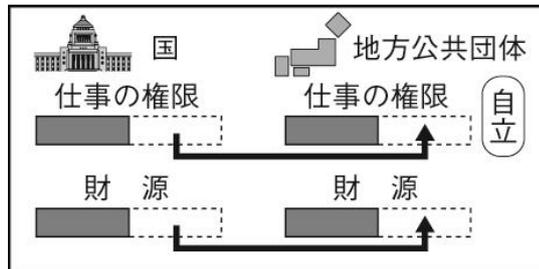
私たちはどのように政治参加ができるのか、注意すべき点などをふまえながら確認しよう。

No.29	社会科基礎力強化シート (地方自治)	年 組
		氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 地域の問題を住民が自らの意思と責任で決めていく政治を (①) といい、日本国憲法はこれを保障している。
(①) は、都道府県や市 (区) 町村などの (②) を単位として行われる。
- 2 (①) の組織や運営などについて定めている法律を (③) という。
- 3 かつて日本では、地域の問題に国が多くの方針を示したり、大きな関わりをもったりする (④) の傾向が強いと
いわれていた。しかし、地域の特性に応じた政治を行う
ためには、できるだけ地域住民の判断にゆだねる (⑤)
を進めることが必要である。そのため、1999 年、
(⑥) という法律が成立した。



(⑤) の考え方

- 4 近年、地域の活性化やPRなどを
目的に、(②) などが主体となって
(⑦) をつくり、その(⑦)
が各所で活躍している。愛媛県では、右の
みきゃんという(⑦)がさまざまな場所で
活躍している。



愛媛県の(⑦)
みきゃん

地方公共団体は、どのような仕事を行っているのか調べてみよう。



【解答】

- ① 地方自治
- ② 地方公共団体
(地方自治体)
- ③ 地方自治法
- ④ 中央集権
- ⑤ 地方分権
- ⑥ 地方分権一括法

- ⑦ (イメージ) キャラクター

No.30	社会科基礎力強化シート (地方公共団体の仕事、しくみ)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 都道府県知事や市(区)町村長は、地方公共団体の (①) にあたる。国の内閣総理大臣が国会で指名されるのに対して、地方公共団体の(①)は、住民による(②) によって選ばれる。

2 国の政治に国会があるように、地方公共団体には、都道府県議会や市(区)町村議会のような (③) がある。



(③) の様子

3 (③) は、地方公共団体の独自のきまりである (④) を定めたり、予算を議決したりしている。(④) は、地方公共団体が法律の範囲内で自由に制定できる。

4 地方公共団体の (①) と議員の選挙権はいずれも満 (⑤) 歳以上である。被選挙権は、市(区)町村長が満 (⑥) 歳以上、都道府県知事が満 (⑦) 歳以上、都道府県・市(区)町村議会の議員が満 (⑧) 歳以上である。

	選挙権	被選挙権
市(区)町村長	満 (⑤) 歳以上	満 (⑥) 歳以上
都道府県の知事	満 (⑤) 歳以上	満 (⑦) 歳以上
都道府県・市(区)町村議会の議員	満 (⑤) 歳以上	満 (⑧) 歳以上

【解答】

- ① 首長
- ② 選挙

- ③ 地方議会

- ④ 条例

- ⑤ 18
- ⑥ 25
- ⑦ 30
- ⑧ 25

地方公共団体の首長や議員は、どのように選ばれるのか基本的な内容を確認しよう。



No.31	社会科基礎力強化シート (地方公共団体の財政、課題)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 地方公共団体の経済活動のことを(①)という。

2 地方公共団体の収入源には、独自に徴収する(②)と、国などから支払われる(③)がある。

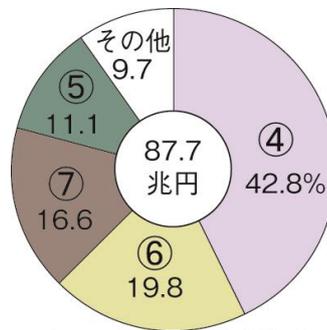
3 (②) は、主に地方公共団体が徴収する税金である(④)などである。

4 (③) の中で、地方公共団体の借金となるものが(⑤)である。

5 (③) の中で、地方公共団体の間の財政格差をおさえるために国から交付され、使いみちが特定されない資金を(⑥)という。

6 (③) の中で、道路整備など国が進めようとする特定の仕事のために国から交付され、使いみちが特定される資金を(⑦)という。

7 次のグラフを見ると、1999年から2010年にかけて、(⑧)が多く行われていることが分かる。このことによって、重なる仕事の職員や施設をまとめ、支出の削減や仕事の効率化を行うことができた。



〔2015年度の(①)歳入計画〕
〔「日本国勢図会 2015/16」による〕



地方財政の財源にはどのようなものがあるのかをおさえよう。また、どのような課題をかかえ、対応してきたかも確認しよう。



【解答】

- ① 地方財政
- ② 自主財源
- ③ 依存財源
- ④ 地方税
- ⑤ 地方債
- ⑥ 地方交付税交付金
- ⑦ 国庫支出金
- ⑧ 市町村合併

No.32	社会科基礎力強化シート (地方自治と私たち)	年 組
		氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 地域の政策決定に住民の意思を反映させるため、地方公共団体の協議会に住民代表を加えるなど、さまざまな (①) 参加の方法が活用されている。また、住民には (②) という権利が認められており、条例の内容、首長や議員の仕事ぶりなどに問題があると判断した場合に、署名を集めてさまざまな請求ができる。

2 (②) の請求先は、内容によって異なる。例えば、条例の制定・改廃の請求は、有権者の (③) 以上の署名を集めて (④) に請求する。また、議会の解散や、首長や議員の解職を請求する場合は、有権者の (⑤) 以上の署名を集めて (⑥) に請求する。議会の解散請求や、(④) や議員などの解職請求の場合は、請求後に (⑦) が行われ、有効投票数の過半数の賛成があれば解散 (解職) する。

請求の内容	必要な署名	請求先
条例の制定・改廃の請求	有権者の (③) 以上	(④)
監査請求	(③) 以上	監査委員
議会の解散請求 (⑤) 以上※		(⑥)
(⑦) を行い、その結果、有効投票の過半数の同意があれば解散する。		
解職請求	必要な署名	請求先
議員・首長 副知事・副市(区)町村長	(⑤) 以上※	(⑥) 首長
議会の議員・首長については (⑦) を行い、その結果、有効投票の過半数の同意があれば解散する。		

※有権者数が40万人を超える場合、40万の1/3に40万人を超える人数の1/6を足した数以上。有権者数が80万人を超える場合、40万の1/3に、40万人を超える人数の1/6と80万人を超える人数の1/8を足した数以上。

3 住民は、(⑧) 制度を利用して、国や地方公共団体に対してさまざまな情報開示を請求することができる。

4 地方公共団体だけでなく、住民が自発的に地域の問題解決や活性化のために活動することを (⑨) という。

5 営利目的ではなく、公共の利益のために自発的に活動する団体を (⑩) という。これからの地域づくりには、地方の行政に加えて、私たち住民の社会参画やボランティア、(⑩) 相互の協力が必要である。

私たちが、地方自治に参加していくために、どのような制度が設けられているのかおさえよう。



【解答】

- ① 住民
- ② 直接請求権
- ③ 1/50 (50分の1)
- ④ 首長
- ⑤ 1/3 (3分の1)
- ⑥ 選挙管理委員会
- ⑦ 住民投票
- ⑧ 情報公開
- ⑨ 住民運動
- ⑩ NPO (非営利組織)

No.33	社会科基礎力強化シート	年 組
	(国会の地位、しくみ)	氏名

/12問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 日本の民主政治は、国民が選んだ代表者（議員）によって構成される議会を中心に行われる。これを (①) という。

2 日本において、(②) は、国権の最高機関と位置付け、唯一の立法機関と定めている。



(②) 議事堂

3 (②) は、(③) と (④) の両院からなる、(⑤) (両院制) をとっている。(⑤) では、相互の院が互いのゆきすぎをおさえ、慎重に審議がなされ、国民のさまざまな意見を政治に反映されることが期待されている。

4 (③) と (④) の議決が異なった場合は、各議院から選ばれた委員による (⑥) が開かれ、協議が行われることもある。



(⑥) の様子

5 予算や条約、内閣総理大臣の指名などの議決について、(③) の意思を優先させている。これを (⑦) という。

6 国会議員の任期は、衆議院が (⑧) 年で、参議院が (⑨) 年である。各議員の (⑩) 権はともに満 18 歳以上であるが、被選挙権は、衆議院議員が満 25 歳以上で、参議院議員が満 (⑪) 歳以上である。また、衆議院には (⑫) があり、(⑫) されると総選挙が行われる。

【解答】

① 議会制民主主義 (間接民主制)

② 国会

③ 衆議院

④ 参議院

⑤ 二院制

⑥ 両院協議会

⑦ 衆議院の優越

⑧ 4

⑨ 6

⑩ 選挙

⑪ 30

⑫ 解散

国会はどのようなしくみをもつ機関なのかを確認しよう。



No.34	社会科基礎力強化シート	年 組
	(国会の仕事)	氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 国会の仕事には、重要な国のきまりである (①) の制定がある。

2 国会の仕事には、人々が納める税金などの収入をどのように使うかを定める (②) がある。

3 国会の仕事には、(③) の指名がある。(③)は国会議員の中から指名されることになっている。(③)は、(④) を任命して内閣を組織する。



(③) と (④)

4 国会は、内閣が外国と結んだ (⑤) の承認も行っている。

5 国会は、不適任と訴えられた裁判官について、裁判官を辞めさせるかどうかを判断する (⑥) を設置する。

6 衆議院または参議院に提出された法律案は、通常、数十人で構成される (⑦) で審査された後、議員全員で構成される (⑧) で議決される。

7 重要な議案では、(⑦)の審議において、専門家などの意見を聞く (⑨) が開かれる。

【解答】

① 法律

② 予算の審議(・議決)

③ 内閣総理大臣 (首相)

④ 国務大臣

⑤ 条約

⑥ 弾劾裁判所

⑦ 委員会

⑧ 本会議

⑨ 公聴会

国会が、どのような仕事をしているのか確認しよう。



No.35	社会科基礎力強化シート (内閣のしくみ)	年 組
		氏名

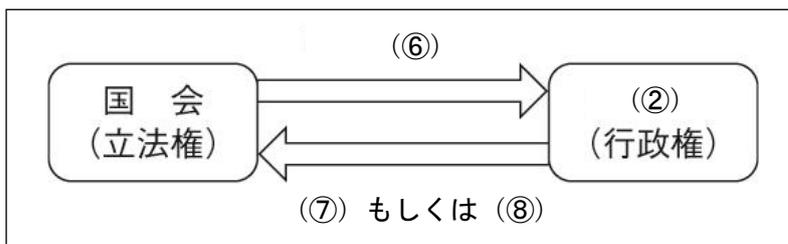
/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 国会で決められた法律や予算に基づいて、政策を**実施**することを (①) という。
- 2 日本の三権分立において、(①) 権を担当し、国の (①) に責任をもって全体をまとめているのが (②) である。
- 3 (②) は、(③) とその他の (④) によって組織されている。(④) は、(③) によって任命され、その過半数は国会議員でなければならない。
- 4 (②) は、(⑤) を開いて政府の方針を決定する。
- 5 衆議院は、内閣を**信頼** (信任) できないときは、(⑥) を行うことができる。これが可決されると、内閣は、10 日以内に衆議院を (⑦) するか、(⑧) しなければならない。
- 6 内閣が国会の信任に基づき、国会に対して連帯して責任を負うしくみを (⑨) という。

【解答】

- ① **行政** (ぎょうせい)
- ② **内閣** (ないかく)
- ③ **内閣総理大臣 (首相)** (ないかくそうりだいじん)
- ④ **国务大臣** (こくむだいちん)
- ⑤ **閣議** (かくぎ)
- ⑥ **内閣不信任 (の) 決議** (ないかくふしんにん)
- ⑦ **解散** (かいさん)
- ⑧ **総辞職** (そうじしょく)
- ⑨ **議院内閣制** (ぎいんないかくせい)



(⑨) のしくみ

内閣のしくみや内閣と国会の関係をおさえておこう。



No.36	社会科基礎力強化シート	年 組
	(内閣や公務員の仕事)	氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 内閣は、次のような仕事を行っている。
 - 法律案や (①) 案をつくり、国会で議決された法律や (①) を実施する。
 - 外国と (②) を結ぶ。
 - 天皇の (③) に対する助言と承認を行う。
 - (④) の指名とその他の裁判官の (⑤) を行う。
- 複雑で大量の行政の仕事を進めるには、実際に法律案や (①) 案をつくり、実施する多くの (⑥) (政府職員) が必要である。日本国憲法は、「すべて (⑥) は、(⑦) であって、一部の奉仕者ではない」(憲法第 15 条) と定めている。
- 政府関係の組織や団体を民営化し、自由な経済活動をうながす (⑧) を行い、行政組織の効率を高める試みがなされている。このように、日本では、行政を効率化し、その任務を減らして小さな政府をめざす (⑨) が進められている。

【解答】

- ① 予算 よきん
- ② 条約 じょうやく
- ③ 国事行為 こくじこうい
- ④ 最高裁判所長官 さいこうさいばんしよちょうかん
- ⑤ 任命 にんめい
- ⑥ 公務員 こうむいん
- ⑦ 全体の奉仕者 ぜんたい ほうししや
- ⑧ 規制緩和 きせいかんわ
- ⑨ 行政改革 ぎょうせいかいかく

内閣や公務員の仕事が、私たちの生活とどのような関わりがあるのかまとめてみよう。



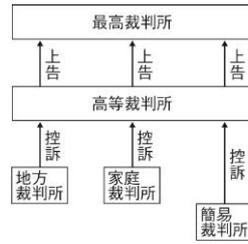
No.37	社会科基礎力強化シート	年 組
	(法を守る裁判所)	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 対立を第三者の判定により解決することを (①) という。適正な手続きにより、法に基づいて裁判を行う権限を (②) といい、(③) が担当する。

2 日本では、(④) が採られ、判決内容に納得がいけない場合、控訴や上告をし、3回まで (①) を受けることができる。



(④) のしくみ (刑事裁判)

3 日本国憲法では、人権が侵害され、個人の力で解決するのが難しい場合、法に基づいて公正に判断してもらうために、裁判所に裁判を行うように求める (⑤) が保障されている。

4 裁判が公正中立に行われるために、裁判所や裁判官は、国会や内閣、その他どのような権力からも圧力や干渉を受けない。その原則を (⑥) という。また、裁判官は、(⑦) と法律のみに拘束され、良心に従って裁判を行う。

5 裁判官は、職務を果たせなかったり、裁判官としてふさわしくない行為をしてしまったりした場合に、国会に設置される (⑧) 所で (⑧) が開かれ、そこでの判断によってやめさせられる場合がある。

6 日本国憲法は、国の行為が憲法に違反していないかどうかを判断する (⑨) 権を裁判所に与えている。その中でも、最高裁判所は、(⑨) についての最終的な決定権をもつことになるので、(⑩) ともいわれている。

裁判所にはどのような役割があるのかをおさえておこう。



【解答】

- ① 裁判
- ② 司法権
- ③ 裁判所
- ④ 三審制
- ⑤ 裁判を受ける権利
- ⑥ 司法権の独立
- ⑦ 憲法
- ⑧ 弾劾裁判
- ⑨ 違憲審査
- ⑩ 憲法の番人

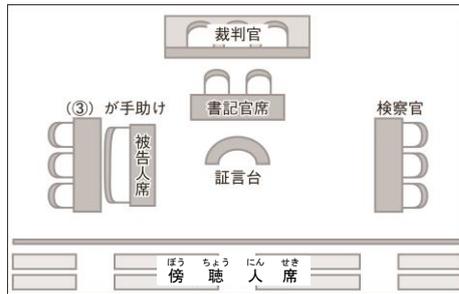
No.38	社会科基礎力強化シート	年 組
	(裁判のしくみ)	氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 権利や義務についての対立を、互いに対等の立場で争う裁判を (①) という。また、犯罪に当たる行為があったかどうかを判断し、有罪の場合に刑罰を言いわたす裁判を (②) という。

- 2 裁判では、法律や裁判手続きなどの専門的な知識が必要になる。一般に、原告や被告、被告人の手助けを (③) が行っている。



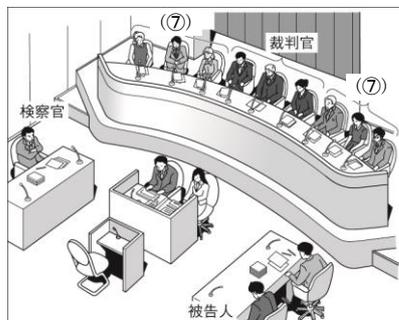
(②) の様子

- 3 犯罪行為について、どのような行為が犯罪に当たり、処罰されるかについては、あらかじめ法律によって定めておく必要がある。これを (④) という。

- 4 刑事裁判では、有罪判決を受けるまで無罪のあつかいを受ける。この原則を (⑤) という。

- 5 日本の裁判は、費用や時間がかかり利用しにくいという問題を解決するとともに、国民のための司法を実現するため、(⑥) 改革が進められてきた。

- 6 (⑥) 改革の一環として、2009年から、国民が (⑦) として、刑事裁判に参加する (⑧) が始まった。



(⑦) 裁判の様子

裁判所で行われる裁判の種類やしきみをおさえておこう。



【解答】

- ① 民事裁判
- ② 刑事裁判
- ③ 弁護士
- ④ 罪刑法定主義
- ⑤ 推定無罪の原則
- ⑥ 司法制度
- ⑦ 裁判員
- ⑧ 裁判員制度

No.39	社会科基礎力強化シート (三権分立と政治参加)	年 組
		氏名

/14問

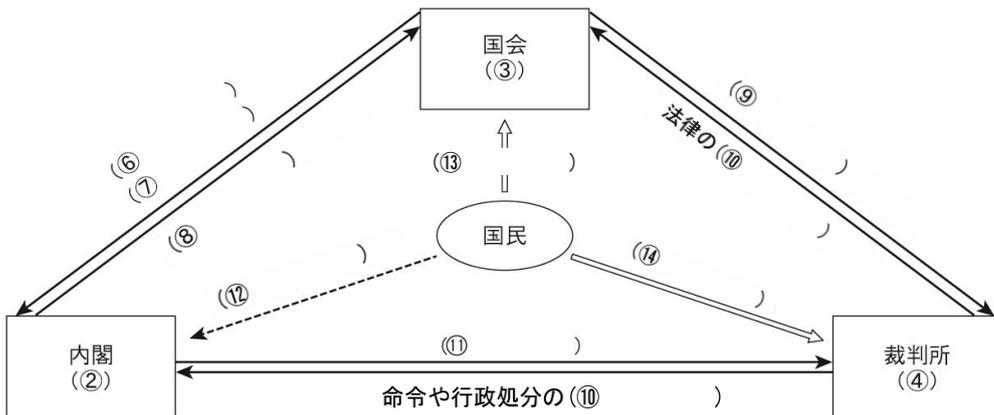
次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 日本の政治では、一つの機関に権力が集中しないように、(①) の考え方を採用している。(②) は内閣に、(③) は国会に、(④) は裁判所に、それぞれ権力を分けている。
- 日本では、国民は国の主権者であり、国民全員が平等にさまざまな権利が認められ、一人一人を尊重するという (⑤) の政治が行われている。
- 下の図の⑥～⑭の空欄に入る言葉を、次のA～Iの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。②～④には、問題1の②～④と同じ言葉が入る。

- | | |
|------------|--------------|
| A 内閣不信任の決議 | F 最高裁判所長官の指名 |
| B 国民審査 | G 内閣総理大臣の指名 |
| C 違憲・違法審査 | H 世論 |
| D 弾劾裁判所の設置 | I 衆議院の解散 |
| E 選挙 | |

【解答】

- ① さんけんぶんりつ 三権分立
- ② ぎょうせいけん 行政権
- ③ りっぽうけん 立法権
- ④ しほうけん 司法権
- ⑤ みんしゆしゆぎ 民主主義
- ⑥ A (G)
- ⑦ G (A)
- ⑧ I
- ⑨ D
- ⑩ C
- ⑪ F
- ⑫ H
- ⑬ E
- ⑭ B



日本の三権分立のしくみを確認しよう。

